

# 東洋陶磁学会 第三十三回大会のお知らせ

新緑の候、会員の皆様には益々「清祥の事と存じます。

この度、平成十七年度の大会を、左記のとおり開催致します。  
奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

東洋陶磁学会

## 記

愛知万博記念特別企画展『桃山陶の華麗な世界』開催記念シンポジウム

\*日時 平成十七年六月十八日(土)・十九日(日)

\*テーマ 「十六世紀に栄えた日本の陶磁文化」

\*主催 愛知県陶磁資料館・東洋陶磁学会

\*会場 愛知県陶磁資料館本館・講堂

(愛知県瀬戸市南山口町一三四)

電話〇五六一 八四 七四七四

<http://www.pref.aichi.jp/oujij/>

\*日程

十八日(土) 十二時四十五分より受付 午後一時十五分開会

・愛知県陶磁資料館総長挨拶

・東洋陶磁学会常任委員長挨拶

・基調発表

「桃山陶器の変革と創造」

井上喜久男

「朝鮮時代の陶磁」

片山 まび

・記念発表

「桃山期に賞玩された陶磁器」

赤沼 多佳

・基調講演

「中国明時代後期の陶磁とその影響」

森 達也

十九日(日) 午前九時半より受付

・特論 午前十時

「桃山陶器の文様と造形」

竹内 順一

「十六・十七世紀の東アジア陶磁」

長谷部楽爾

(昼食)

「桃山陶器にみる華南陶磁の影響」

榎崎 彰一

「桃山陶芸と現代」

林屋 晴三

・討論「十六世紀に栄えた日本の陶磁文化」

司会・林屋 晴三

・見学 愛知県陶磁資料館

愛知万博記念特別企画展『桃山陶の華麗な世界』

\*費用

・大会参加費(参加者全員) 一、〇〇〇円

・昼食代(十九日申込者のみ) 一、〇〇〇円

\*交通

「タクシー」・地下鉄東山線「藤が丘」駅から約10km(約二十分)

・名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅から約7km(約十五分)

「名鉄バス」(土曜・休日のみ運行)

・名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅から「万博会場」行き「陶磁資料館」下車

「リニモ(東部丘陵線)」

・「陶磁資料館南」駅下車 北へ徒歩六〇〇m

「自家用車」

・東名高速道路名古屋ICから瀬戸、豊田・足助方面に約10km

・東名高速道路日進ICを経由名古屋瀬戸道路長久手ICから瀬戸方面

に約5km

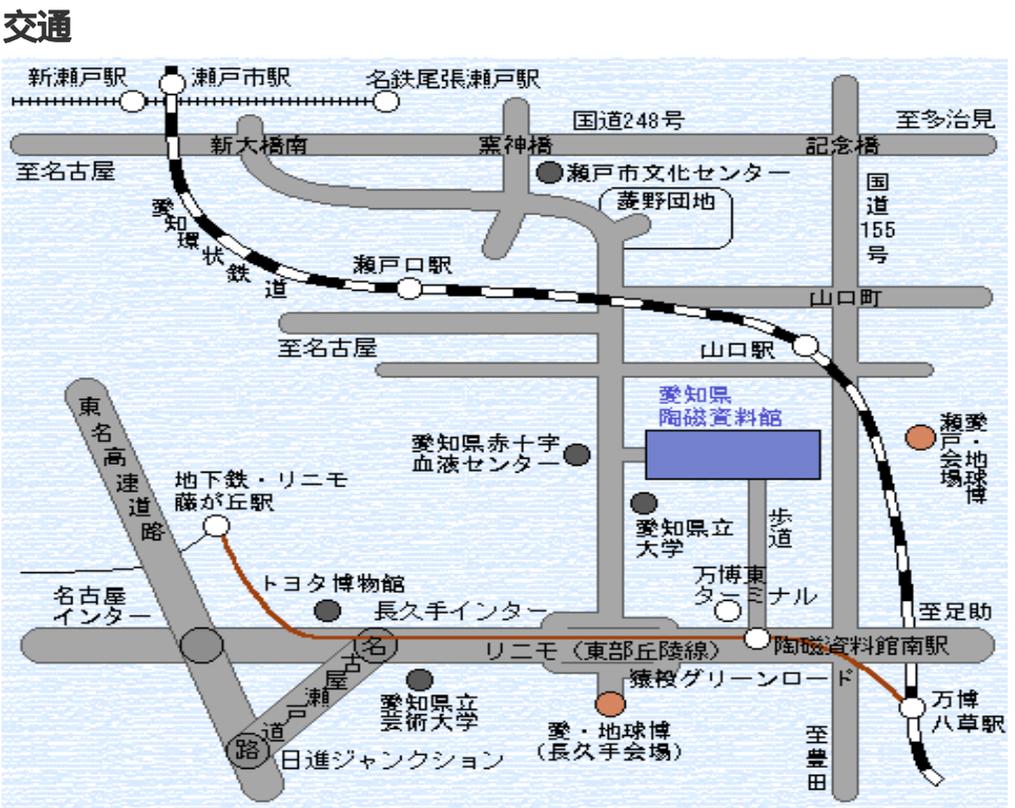
「無料バスの運行」(名鉄瀬戸線「新瀬戸駅」北側ロータリーから)

十八日「新瀬戸駅」発「陶磁資料館」行 十一時発 十二時発

「陶磁資料館」発「新瀬戸駅」行 十七時三十分発

十九日「新瀬戸駅」発「陶磁資料館」行 九時発

「陶磁資料館」発「新瀬戸駅」行 十七時三十分発



## 【注意】

- ・参加申込は**五月末日迄**に、振込用紙にてお願い致します。
- ・宿泊は各自でご用意下さい。
- ・発表の演題および順序が変更される場合がございます。
- ・見字は各自でお願い致します。
- ・今回は一般参加がございませんので、開会以降のお席の確保は大変難しくなりますので「ご了承ください」。

## 東洋陶磁学会

一〇一〇〇六一 東京都千代田区三崎町一六九 三栄ビル一〇一

TEL・FAX 〇三三三三九 一二七七

<http://homepage3.nifty.com/oyotoji/>